

No	評価テーマ	評価項目	評価視点	評価指針	配点
1	本業務における実施方針	実施方針	実施目的の達成について	<ul style="list-style-type: none"> <li>本市の事業背景と目的「win-winな窓口の実現」を理解した上で、取り組み方針が示されているか</li> <li>本届出ナビシステムにより発揮される効果について、市民と職員の立場に立った具体的な考え方が示されているか</li> </ul>	15
			事業推進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>システム開発後の事業推進について取り組み方針が示されているか</li> <li>届出ナビの全区展開や手続き業務拡張について課題や提案が示されているか</li> <li>開発後の運用保守について課題や提案が示されているか</li> </ul>	
			システム開発要件を理解しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能一覧に示す機能要件を満たした内容であるか【必須項目】</li> <li>開発要件を理解したうえで、具体的な運用の流れが示されているか</li> </ul>	
2	システム機能	システム全般	業務運用・システムフロー・仕様について	<ul style="list-style-type: none"> <li>RPAによる住記システム連携を見据えたシステムフロー、仕様となっているか</li> <li>世帯員や世帯主、筆頭者の氏名に外字がある場合の業務運用方法は具体的に示されているか</li> <li>システムから出力した住民異動届出書と届出情報CSVファイルを紐づけするための仕様は具体的に示されているか</li> <li>届出情報CSV出力時、住記システムRPA登録処理を「通常の受付時間順に処理するデータ」と、「優先して処理するデータ」とを区別して出力できる仕様になっているか など</li> </ul>	100
			機器調達について	<ul style="list-style-type: none"> <li>機器構成/スペックは非機能要件を満たすものとなっているか</li> <li>全区展開、業務拡張を想定した機器構成/スペックとなっているか</li> <li>機器の冗長化構成は十分か</li> </ul>	
			情報セキュリティ対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティ対策はセキュリティ要件を満たすものとなっているか</li> <li>物理的セキュリティ、技術的セキュリティ、人的セキュリティの観点で、具体的なセキュリティ対策は明示されているか</li> <li>対策例としては、「セキュリティーワイヤー等による機器の盗難対策」や「個人情報を含むサーバ・端末間の通信をSSL暗号化通信で行う」など</li> </ul>	
			画面デザイン、画面遷移について	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民にとって分かりやすい画面デザインとなっているか</li> <li>画面全体が統一感を持っており、シンプルな画面構成、画面遷移となっているか</li> <li>画面デザインや説明文などのフォント、フォントサイズ、カラー、表現/表記等は、ユニバーサルデザインを考慮した設計となっているか</li> </ul>	
			画面・届出書様式のメンテナンスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面説明や届出書様式等について迅速に変更することが可能か</li> <li>法改正や事務改善により、画面タイトルや項目名、手続きの案内文、届出書様式などに軽微な変更が発生した場合、容易に各端末への変更適用が可能か</li> </ul>	
			旧氏記載、ローマ字表記への対応方法について	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後住記システムで改修が見込まれている事項に関して、対応方法が提示されているか</li> <li>「旧氏記載対応」、「氏名のローマ字表記対応」について、具体的な対応方法の提案がなされているか</li> </ul>	
		市民利用システム	届出情報入力機能について	<ul style="list-style-type: none"> <li>届出情報入力、市民にとって分かりやすく、簡便な入力方法となっているか</li> <li>高齢者やPC操作に不慣れな方にも配慮した入力方法となっているか</li> </ul>	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>入力補助機能等により市民の入力作業を省力化する工夫はなされているか</li> <li>「免許証や保険証券面情報のOCR読み込み利用」や「本籍入力における現住所や前住所の転記機能」など、具体的な入力補助機能の提案がなされているか</li> </ul>	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>氏名や方書に外字が使用されていた場合、システムでの外字入力は可能か</li> <li>住所方書、筆頭者、世帯員氏名、世帯主名について、各々外字入力可能か</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>住所や日付などの誤入力、入力漏れ防止のための工夫はなされているか</li> <li>新住所が三連番住所(○番 - 号)の場合、市民が間違わずに入力できるような入力方法になっているか</li> <li>区を跨いで同じ町名が存在する住所の場合、「丁目・番地・枝番」などにより、正しい区を判定し、誤った入力がされた場合、エラーを表示する機能などはあるか</li> <li>「転入、転居、区間異動の際、異動日の未来日入力エラー」や「誕生日の未来日入力エラー」など想定される入力ミスに対してエラーチェックは充実しているか など</li> </ul>		
			窓口案内機能について	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓口案内機能は、市民にとって、負担感の少ない入力でも案内可能なものとなっているか</li> <li>手続き窓口案内のための質問への回答入力(選択)を簡便にするための工夫はなされているか</li> <li>窓口案内漏れ防止のための工夫はなされているか</li> </ul>	
			申請書等発行機能について	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民に何度も同じ届出情報を記入(入力)させないために、一度の入力で関連した申請書を一緒に出力できるか</li> <li>住民異動届出書の発行と同時に住所変更に関連した他申請書(住民票請求書や印鑑登録証明書請求書等)2~3種類程度を任意に出力可能か</li> <li>出力可能な場合、何種類の申請書が出力可能か</li> </ul>	
			職員利用システム	SQRC読取後の届出情報補正入力機能について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>届出情報補正入力は、職員にとって分かりやすく、簡便な入力方法となっているか</li> <li>職員が補正入力しやすい画面構成、画面遷移となっているか</li> </ul>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>入力補助機能等により職員の補正入力作業を省力化する工夫はなされているか</li> <li>「住所の補正入力時の住所検索機能」や「本籍入力における現住所や前住所の転記機能」など、具体的な入力補助機能の提案がなされているか</li> </ul>					
マスタメンテナンス、定期更新作業	マスタメンテナンス、定期更新作業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>マスタメンテナンスや定期更新作業(マスタデータ・外字ファイル取り込み作業、ウィルス対策パターンファイル適用作業、Windows更新プログラム適用作業等)は、作業者にとって分かりやすく、簡便な方法となっているか</li> <li>マスタデータメンテナンスは、作業者が入力しやすい画面構成、画面遷移となっているか</li> <li>定期更新作業を省力化するための工夫はなされているか</li> </ul>			

No	評価テーマ	評価項目	評価視点	評価指針	配点
3	スケジュール・体制	工程	全体工程について	⑲ 全体工程が実現性の高い計画となっているか ・実施プロセスと作業概要が明確となっているか ・職員の負担が最小限となる計画となっているか	15
		構築体制	構築体制について	⑲ 本業務をおこなうにあたり適切な人員で体制構築ができているか ・業務に直接従事するメンバーは、システム構築における高い経験値やノウハウを有しているか ・本市基幹系システム及び統合運用との連絡調整において、滞りなく遂行可能な体制となっているか ・定例会の開催等、綿密なコミュニケーション体制のもと業務が遂行される計画になっているか ・システム概要、操作、運用等に関する初期研修の回数や内容が充実したものとなっているか	
4	業務実績	経験値	業務を委託する上での経験値について	⑳ 窓口業務の改善に関する履行経験・実績を踏まえた参考提案となっているか ・窓口ソリューションの開発・検証実績を踏まえ、本業務の円滑な遂行に参考となる提案があるか	10
		業務実績	同種業務の実績	㉑ 業務経験値の参考とする	数値化なし
5	セキュリティ	体制	セキュリティに対する体制について	㉒ 情報セキュリティを確保するための体制が整備されているか ・個人情報、特定個人情報の取扱いについて、内部ガイドライン等を定めるなど、安全管理措置の対策を講じているか ・社員研修等を実施し、知識習得と法令遵守に努めているか	5
6	プレゼンテーション	プレゼンテーション	プレゼンテーションについて	㉓ プレゼンテーションからの判定 ・プレゼンや質問応答、書類の作り込み(企画提案書 等)のすべてが理解しやすく、意欲が感じられるか	5
7	価格	提案価格	見積もり価格	㉔ 提案価格上限を超える場合は失格とする	数値化なし
合 計					150

必須項目について、要求要件を満たしていない場合は失格とする。